

六花



令和2年4月14日

新関小学校 学校だより1号

〒956-0825 新潟市秋葉区下新766

TEL:0250-22-0995 FAX:0250-22-6529

題字: 中村 白香



「しあわせ しんせき」

校長 上原 修一

阿賀野川沿いの桜も鮮やかに花を咲かせ、グラウンドの周りには可愛らしい土筆が顔を出しています。春の訪れを感じさせるこの頃です。しかし、今年の春は、いつもとは違います。皆さんもご存じのように、新型コロナウイルス感染拡大により、日本全国で毎日が緊張感に満ちたものとなっています。

さて、突然の臨時休校からおよそ1か月余り。ようやく子どもたちの元気な声が新関小学校に戻りました。本当に嬉しい限りです。当校では初々しい新1年生6名を迎え、今年度は全校児童59名、教職員16名、計75名での船出となりました。

6日(月)の前期始業式では、校長、養護教諭、学級担任がそれぞれ、『いのちを守る』ことについての話を子どもたちにしました。目に見えない脅威である新型コロナウイルスの感染から、自らの命を守るにはどうすればよいか、そのことが周りの命を守ることにもつながるということを伝えました。

混乱する現代の国際社会において残念なことではありますが、自らのことしか考えられない人も多々います。だからこそ、周りの人のことも考える心の持ちようが必要だと考えます。新関小学校の子どもたちにも、自分だけでなく周りの幸せも考えることができるようになってほしいと願っています。



本年度も、新関小学校は『しあわせ しんせき』を合言葉に、子どもたちが「しあわせ」になる方法を学ぶ学校づくりを進めていきます。「しあわせ」を学ぶ上で大切なのは、誰にとっても安心して安全な場が構築されていることです。全ての子どもたちが、日々の学校生活を安全かつ安心して過ごせるよう、新関小学校の教職員が一丸となり、学校教育活動に取り組んで参ります。まだまだ収束が見えないこの状況下、今後ますます保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力が必要となってきます。

どうぞよろしくお願いいたします。